令和7年度 第79回千葉県中学校総合体育大会 バasketボールの部 総評

第79回千葉県中学校総合体育大会Basketボールの部は、千葉ポートアリーナをメイン会場として、7月28日・29日・30日の3日間で行われた。

男子のベスト4には、シードから順当に勝ち上がってきた、ちはら台南（市原）を筆頭に、シード校との対決を制した、八千代松陰（八千代）、大網（山武）、上志津（印旛）が進出した。

準決勝の八千代松陰とちはら台南の対戦は、八千代松陰は、#5林を起点としたオフェンスで得点を重ねる。対するちはら台南は#7宮田の3P、ジャンプシュートなどで得点をしつと、一進一退の攻防を繰り返される。後半に入っても、両チームのせめぎ合いは続き、試合終盤までちはら台南の2点リードで試合が進んでいく。ちはら台南がこの点差を最後まで粘り強く守り切り、接戦を制し、決勝戦へ駒を進めた。

もう一方の大網と上志津の準決勝は、大網はオールコートディフェンス、上志津はハーフコートディフェンスでスタート。大網は#31加藤を中心に得点を重ねる。対して、上志津は#12山下、#28吉野を起点に序盤から点差を広げていった。後半戦、大網の#31加藤の先制点から勢いづくも、上志津#12山下が連続得点を決めるなど、一進一退の攻防が続く。その後も上志津は終始落ち着いたプレーを見せて最後まで逃げ切り、決勝進出を決めた。

決勝戦は、ちはら台南と上志津。両チームともにハーフコートマンツーマンでスタート。上志津#12山下のドライブインがBasketカウントとなり、これが先制点となる。上志津は#28吉野とともに安定した試合運びを続ける。対して、ちはら台南#11江連もドライブインやジャンプシュートを中心に得点を重ね、速い展開でリズムを一気に掴みにかかる。上志津の強固なディフェンスとリバウンドが徐々にちはら台南のオフェンスを封じ始める。上志津の#28、#30小澤のアウトサイドシュートも決まり始め、11点差で上志津がリードして前半が終了した。第3Q、ちはら台南#9川上のゴール下で先制し、ディフェンスのプレッシャーを一気に強めたちはら台南の猛攻が始まる。両チームともにアップテンポな試合展開となり、点の取り合いとなる。上志津#28の安定したボール運びとアシストで応戦し、一進一退の攻防が続く。最終第4Q、ちはら台南は足を止めずにオールコートディフェンスを展開。#4高橋が立て続けに得点を重ね、5点差まで追いつく。その後もちはら台南#4、#11の連続3Pが決まり、一気に3点差まで追いつく。上志津は#12が自分に集まるディフェンスのプレッシャーを冷静にかいくぐり、味方の#11松岡などにアシストを重ねて応戦する。最後まで粘り強く追いつこうとするちはら台南から、冷静な試合運びで上志津が逃げ切り試合終了。決勝戦にふさわしい熱戦に会場は拍手に包まれた。

女子のベスト4には、新人戦を制した昭和学院（市川・浦安）を筆頭に、同大会準優勝の七林（船橋）、ベスト4の大網、ノーシードから勝ち上がってきた葛飾（船橋）が進出した。

準決勝、七林と大網の対決は、両チームともハーフコートディフェンスでスタート。大網は#1山内を起点として得点を重ねていく。対して七林は#10鷺尾、#12雨池のドライブやミドルシュートを中心に得点を重ねていく。後半戦に入り、大網は激しいディフェンスでプレッシャーをかける。#1山内、#81三島の連続3Pで追いつがるも七林が前半のリードを守り切り、決勝へと駒を進めた。

葛飾と昭和学院の準決勝は、葛飾は#6梁瀬のドライブイン、#8尾前のジャンプシュートで得点を重ねる。対して、昭和学院は#6薬師寺の1対1を中心に、スピードのある攻撃でゴールに迫る。昭和学院が堅いディフェンスを展開し、同点で前半を終える。後半では、葛飾は#8尾前を中心にオフェンスを展開するが、昭和学院のディフェンスの前に得点することができない時間が続く。昭和学院#4薬師寺の3Pが決まり、徐々に点差を広げていく。後半の流れそのままに最後までリードを守った昭和学院が決勝へと進出した。

決勝戦は、新人大会決勝と同じカードである七林と昭和学院の対戦となった。七林はハーフコートディフェンス、昭和学院はオールコートディフェンスで始まる。七林は#11武田を起点としてインサイドから得点を狙う。昭和学院はドライブを中心にオフェンスを展開する。そして、#7木内のスティールから得点し、リードを広げる。対して、七林#12雨池のドライブや3Pで応戦するも昭和学院の強固な守備に阻まれ、17点差で前半を折り返す。後半、七林#10鷺尾のドライブからのジャンプシュートやセットプレーにより得点を重ねるが、昭和学院#6薬師寺によりのポストプレイやジャンプシュートが決まり、なかなか点差を縮めることができない。第4Q、七林がオールコートマンツーマンディフェンスでダブルチームを仕掛ける。激しいディフェンスによるスティールからの速攻となり、徐々に点差を縮める。残り1分20秒、アンスポーツマンライクファールもあり、七林がこの日最高の流れをものにする。点差を4点差まで詰める追い上げを見せるが、昭和学院の巧みなパスワークやカットインプレイに惜しくも届かずタイムアップ。お互いに最後まで諦めず全てを出し切った両チームに会場は拍手で終わる素晴らしい決勝戦であった。両チームの関東大会での活躍を期待したい。

男女ともに上位2校は、8月7日から山梨県甲府市で開催される関東大会に出場する。関東大会では上位4校が全国大会出場の権利を得られる。激戦区関東を勝ち抜き、全国大会への切符を手にしてほしい。なお、関東大会に関する詳細は、8月1日に組合せ会議終了後、千葉県Basketボール協会U15カテゴリー部会のウェブサイトに掲載を予定している。

最後に、大会準備・運営をしてくださった千葉支部、山武支部、印旛支部、船橋支部、柏支部の関係者の皆様、駐車場の案内・整理をはじめ、係、TOなどに御協力いただき、円滑に大会を運営していただいたことに、協会一同感謝申し上げます。

【男子】

優勝 佐倉市立上志津中学校（印 旛） **関東大会出場**
準優勝 市原市立ちはら台南中学校（市 原） **関東大会出場**
第3位 大網白里市立大網中学校（山 武）
八千代松陰中学校（八千代）

【女子】

優勝 昭和学院中学校（市川・浦安） **関東大会出場**
準優勝 船橋市立七林中学校（船 橋） **関東大会出場**
第3位 船橋市立葛飾中学校（船 橋）
大網白里市立大網中学校（山 武）